

令和 07 年度					調 査		
当麻農地・排水路災害復旧工事					設 計 書		
工 事 番 号					施 工 地		
R07農災 第7001・7002号					東蒲原郡阿賀町 日出谷 地内		
		実 施 ・ 元			変 更		
設 計 額		円			円		
契 約 額 (内消費税額)		円 (円)			円 (円)		
工 事・履 行 日 数		工事日数 日間 又は 完成期限 08 年 03 月 12 日			日間(付与日数 日間) 完成期限 年 月 日		
実 施 (元) 設計概要	(7001)復旧延長 L=20m ・土工 1.0式 (7002)復旧延長 L=26m ・ふとんかご工 L=38段m ・土工 1.0式				変 更 設計概要		

参考資料におけるデータコード一覧表

本参考資料の工事費内訳表及び施工内訳表などに記載のあるデータコードは下記のとおりとなっています。
※データコード中の” x ”は任意の半角英数字、” n ”は任意の半角数値です。

- 1 単価コード
・「その他」以外の単価コードは新潟県土木工事等基礎（公表）単価表に掲載されています。

労務単価	Rxxxxxxxxx	RR9xxxxxxxx ※3				
資材単価	Txxxxxxxxx	Kxxxxxxxxx	TZ09xxxxxxxx ※3	TZP9xxxxxxxx ※3		
仮設材の賃料・損料	KNAxxxxxxxx	KNCxxxxxxxx	TLCxxxxxxxx	TNKxxxxxxxx	Kxxxxxxxxx	TNKGxxxxxxxx
機械の賃料・損料	Mxxxxxxxxx ※2	MMJxxxxxxxx ※2	TNRxxxxxxxx	TLCxxxxxxxx	MNTxxxxxxxx ※3	MNTNxxxxxxxx ※3
	MNSxxxxxxxx ※2	MTSxxxxxxxx ※3	TL09xxxxxxxx ※3	TLNxxxxxxxx		
市場単価	TAxxxxxxxxx	TBxxxxxxxxx	TCxxxxxxxxx	TDxxxxxxxxx	TGxxxxxxxxx	TQJxxxxxxxx
	TQ09xxxxxxxx ※3					
その他	Fxxxxxxxxx	KTxxxxxxxxx	Wxxxxxxxxx ※1			

「その他」のコードでは新潟県土木工事等基礎（公表）単価表から単価を引用している場合もあります。
※1は同一コードでも異なる単価が入力されている場合があります。詳細は入札資料を参照してください。
※2の機械損料は新潟県農地部が作成する機械損料一覧表の値を計上しています。機械損料一覧表に掲載のないものについては、新潟県土木部積算基準
〔5 建設機械損料表〕に掲載の諸数値を用いて、機械損料一覧表の「機械損料算定の留意事項」によって算出した値を計上しています。
※3は東京地区単価

- 2 施工歩掛コード
(1) 下表のコードは施工単価条件表（公表版）に掲載されています。

施工単価条件表（一般土木）	Sxxxxxxxxx	SAxxxxxxxxx ※4
施工単価条件表（施設機械）	Sxxxxxxxxx	
施工単価条件表（業務委託）	Sxxxxxxxxx	

※4は施工パッケージ型積算方式

- (2) 下表のコードは個別の案件毎に設定しています。

全ての歩掛を独自設定	Vxxxxxxxxx
------------	------------

- 3 その他コード

#00nn	工種金額の調整や諸経費計算の対象金額の調整に利用するコードです。
#000n	工事内訳において、所定の率で雑材料の経費を計上するコードです。
#0n	特殊施工単価内訳において、所定の率で雑材料の経費を計上するコードです。
+00	特殊施工単価内訳において、歩掛全体を割り増す場合に利用するコードです。
Xx000	工事の場合は費目コード、委託の場合は調査、解析、測量、設計などの業務コードです。
Yxxxxxxxxx	農林水産省「工事工種の体系化」による体系ツリーに従って作成された工事工種のコードです。
Zxxxxx	共通仮設費、現場管理費、一般管理費の諸経費のコードです。
管理費区分	工種金額の調整や諸経費計算の対象金額の調整に利用するコードです。 「0 省略」は設定無し、「12 スクラップ控除」は工種から減額し、共通仮設費、現場管理費及び一般管理費の率対象外とする調整、「14 工種調整」は工種から減額する調整、「N 直接人件費」は委託業務における直接人件費を集計する調整となり、他は設定された管理費区分に記載のとおりとなります。

4 施工パッケージコードについて

(1) 単価入力データ一覧表について

施工パッケージコード※4において積算地区の代表機労材規格を減額処理した単価コードは、以下の情報が記載されます。

対象となる施工単価コード名・名称・第番号、減額処理した単価コード名・名称・単位

また、金額欄に「※減額処理※」と記載されます。

(2) 施工内訳表について

下記の場合の単価コードを含む施工パッケージコード※4は「修正」となります。

施工パッケージコード※4において、積算地区の代表機労材規格を減額処理した単価コード

施工パッケージコード※4において、積算地区の代表機労材規格を積算者が作成した単価コード等で置換えした単価コード

施工パッケージコード※4において、積算地区の単価値が設定されておらず、積算者が入力した単価コード

修正した箇所には、施工内訳表における積算地区の代表機労材規格の項目（例：Z1t'）に「修正」と記載されます。

ただし、施工条件の入力により単価値、名称、規格が変更された代表機労材規格は対象外です。

(3) 東京単価の単価適用日について

「新潟県土木工事等基礎（公表）単価表」における 2. 掲載内容 を参照してください。

(4) 標準単価について

新潟県農地部作成「積算の手引」第1章 総則 1-1 積算関係図書 を参照してください。

(5) 単価表について

以下については、添付される「単価表」に情報が記載されています。

施工パッケージコード※4において、代表機労材規格を積算者が作成した単価コード等で置換えした単価コード

施工パッケージコード※4において、単価値が設定されておらず、積算者が入力した単価コード

参 考 資 料

この「参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積に資するための資料であり、建設工事請負基準約款第1条にいう設計図書ではない。

従って「参考資料」は請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は施工条件、地質条件等を十分考慮して、仮設、施工方法、安全対策等工事目的物を完成するための一切の手段について受注者の責任において定めるものとする。

工 事 仕 様 書 総 括

本工事は、「新潟県農地部農業土木工事標準仕様書」及び添付の「特記仕様書」により施工すること。

施 工 条 件 総 括 表

下記項目、事項のうち○印欄は、工事施工にあたって制約等を受けることになるので明示する。
 なお、明示事項に変更が生じた場合、明示されていない制約等が発生した時は、発注者と協議し、適切な措置を講ずるものとする。

明 示 項 目		明 示 事 項	
Ⅰ 工 程 関 係	1. 関連する別途工事あり	・ 工 事 名 : ・ 予 定期間 :	
	2. 施工時期、時間、方法の制限あり	・ 時 期 : 稲刈り後の着手とし、施工時は営農者及び監督員と協議すること。 ・ 時 間 : ・ 方 法 :	
	3. 関係機関協議による工程条件あり	・ 協 議 内 容 : ・ 完了予定時期 :	
	4. その他	・	
Ⅱ 用 地 関 係	1. 工事用地等の未処理部分あり	・ 処理見込時間 : ・ 区 間 :	
	2. 仮設ヤードの指定等あり	・ 場 所 : ・ 期 間 :	
	3. その他		
Ⅲ 公 害 対 策 関 係	1. 公害防止の制限あり (騒音 ・ 振動、排出ガス、粉じん、水質等)	・ 施工方法 : ・ 作業時間 :	
	2. 家屋等の調査の必要性あり	・ 方 法 : ・ 範 囲 :	
	3. その他	・ 機械の仕様は排出ガス対策型とする。	
Ⅳ 安 全 対 策 関 係	1. 交通安全施設等の指定あり	・ 交通誘導警備 : (勤務実績提出の必要あり) ・ その他施設等 :	
	2. 近接作業の制限あり (鉄道、ガス、水道、下水道、電気、電話等)	・ 内 容 : ・ 工 法 制 限 : ・ 作業時間制限 :	
	3. 発破作業あり	・ 保安設備及び保安要員 : ・ 防 護 工 : ・ 作業時間制限 :	
	4. 防護施設 (落石、雪崩、土砂崩壊等)		
	5. その他		
Ⅴ 工 事 用 道 路 関 係	1. 一般道路を搬入路としての使用制限あり	・ 搬 入 経 路 : ・ 期 間 : ・ 使用後の処置 :	
	2. 一般道路の占用	・ 期 間 : ・ 規制条件 : ・ 時間制限 :	
	3. 仮設道路の設置	・ 工法指定の有 : ・ 用地関係 : ・ 安全施設 : ・ 工事完了後の「在置」又は「撤去」:	
	4. その他		

明 示 項 目	施 工 条 件
VI 仮 設 備 関 係	1. 仮設備の指定あり
	2. 仮設備の条件指定あり
	3. 仮設構造物の転用、兼用あり ・工 種： ・内 容：
	4. イメージアップあり ・内 容：
	5. その他
Ⅶ 残 土 ・ 産 業 廃 棄 物 関 係	別紙「建設副産物特記仕様書」のとおり
Ⅷ 工 事 支 障 物 件 等	1. 占用支障物件あり（電気、電話、水道、下水道、ガス等） ・内 容： ・移設、撤去、防護方法等： ・時 期：
	2. 占用物件重複施工あり ・内 容：
	3. その他
IX 排 水 工 (濁水処理含む)	1. 濁水、湧水処理の特別な対策あり ・内 容：
X 薬液注入関係	1. 薬液注入工法あり ・内 容：
ⅩⅠ そ の 他	1. 現場発生材あり ・品 名： ・納入場所：
	2. 支給材及び貸与品あり ・品 名： ・引渡場所：
	③ 工事書類の簡素化について ・ 本工事は少額工事であるため、工事書類の簡素化を図るものとする。提出書類については、工事書類作成マニュアル(新潟県農地部作成)に基づくものとするが、詳細については監督員に確認すること。
	④ その他 ・ 週休2日適用工事について 新潟県農地部の「週休2日取得モデル工事(現場閉所型)」実施要領による。

○建設副産物特別仕様書

1. 再生資材の利用

下記の資材の使用に際し、再生資材を利用するものとする。

再生資材名	規 格	使用箇所	備 考

2. 建設発生土の利用

盛土等に使用する発生土は、下記の工事から建設発生土を利用するものとする。

発注機関	工事名	発生場所	施工会社名・連絡先	備 考

3. 建設発生土の搬出

工事の施工により発生する建設発生土は、下記により積算している。

搬 出 先	未 定		
搬 出 先 地 名			
連 絡 先			
設 計 運 搬 距 離	L=2.0km以内		
受 入 時 間			
設 計 受 入 費 用			
仮 置 場 所 の 有 無			
備 考	地元農家と協議		

建設発生土改良土プラントへ土砂を運搬処理する場合、上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。

なお、発注者が想定している施設と受注者の提示する施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものではない事項についてはこの限りではない。

受入先が建設発生土改良土プラントの場合、搬出先欄には、「プラント」と記載し、搬出先地名、連絡先の欄は記入しない。

4. 建設廃棄物の搬出

工事の施工により発生する廃棄物は、下記により積算している。

搬出する廃棄物名			
設 計 運 搬 距 離			
受 入 時 間			
設 計 受 入 費 用			
備 考			

上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、発注者が想定している施設と受注者の提示する施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものではない事項についてはこの限りではない。

5. 舗装版切断時の濁水搬出

工事の施工により発生する舗装版切断濁水は、下記により積算している。

設 計 運 搬 距 離			
受 入 時 間			
設 計 受 入 費 用			
備 考			

上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、発注者が想定している施設と受注者の提示する施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものではない事項についてはこの限りではない。

6. 建設リサイクル法の対象建設工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、法第18条に基づき再資源化等完了報告書を提出すること。

7. 自ら産業廃棄物を運搬・処分する以外は、委託契約書の写しを提出すること。

8. 再生資源利用計画書の必要の有無

有 「建設リサイクルデータ統合システム(EXCEL 又はCOBRIS)」を用いて作成し、計画書は施工計画書に添付、実施書は完了時にCD-R等で提出すること。

9. 再生資源利用促進計画書の必要の有無

有 「建設リサイクルデータ統合システム(EXCEL 又はCOBRIS)」を用いて作成し、計画書は施工計画書に添付、実施書は完了時にCD-R等で提出すること。

10. 協議について

建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、上記の指定や条件によりがたい場合は、速やかに発注者に報告し、協議すること。

○材料指定関係

材料名・材料規格については、参考資料で指定している。なお、参考資料の仮設工における数量・材料名・材料規格は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考であるので、指定とならない。

○建設工事請負基準約款関係等

1.関連工事	建設工事請負基準約款（以下「約款」という。）第2条の関連工事 該当なし
2.特許権等の使用	約款第9条の特許権、その他第三者の権利の対象となっている施工 方法の指定 該当なし
3.工事材料の検査	約款第14条2項の規定による検査 該当なし
4.監督員の立会	約款第15条による立会い 該当なし
5.支給材料及び 貸与品	約款第16条に定めるもの 該当なし
6.部分払い	約款第39条で定める部分払いの対象とするものは、工事執行規定第 39条に定めるもの全部とする。ただし、このうち(11)特注品は現場 に仕付済みのものを出来形とする。
7.部分引渡し	約款第40条で定める部分引渡しの指定 該当なし
8.災害保険等	約款第55条で定める災害保険等の指定 該当なし
9.現場発生材	
10.工事	約款第1条により特別に定める事項 本工事の履行についての受注者の現場代理人に対する指示、承諾 又は協議は約款第10条に従い書面により行う。
11.安全教育	受注者は、工事着手後、原則として作業員全員の参加により月 当たり半日以上の時間を割り当てて、工事の内容に応じた安全・訓練 を実施しなければならない。
12.その他	

積算総括情報表

設計書名	実施設計書	
適用単価区分 適用単価地区 単価適用日	実施単価 25 津川① 0-07. 09. 20 (0)	
諸経費体系	1 一般土木	
	当 世 代	前 世 代
工種区分 施工地域区分 労務単価の補正 前払率 現場環境改善費 週休 2 日補正 情報化施工補正 小型車補正区分 契約保証区分 当初消費税率	01 ほ場整備工事 09 中山間地域(全工種) 00 補正なし 00 3 5 % 超 え 4 0 % 以下 01 率計上しない 20 月単位 R7.4 00 補正しない 00 補正なし 03 保証なし 10%	

※本ファイルを工事費内訳書として提出する場合、左の欄も忘れずに入力してください。

頁 0 - 0006

費目・工種・施工名称など				数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木工事									X1000
			ほ場整備工直接工事費(仮設工を除く)						Y0101000000
					式				
		田復旧工事							Y0101010000
					式				
		田復旧工事 (7001)							Y0101010100
					式				
		土工							Y0101010101
					式				
	0	省略	SP掘削 土砂 オープンカット						SA0101 施工 第0-0001号内訳表
				4	m3				
	0	省略	機械併用人力盛土 機械投入+人力まき出し 粘質土・礫質土 振動コンパクタ [I] ルーズ状態 50,000m3未満						S2501 施工 第0-0002号内訳表
				7	m3				
	0	省略	人力土工 (盛土・埋戻) 盛土 まき出し粘性土・礫質土 振動コンパクタ (I)						S0007 施工 第0-0003号内訳表
				2	m3				
	0	省略	SP積込 (ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満						SA0102 施工 第0-0004号内訳表
				5	m3				

地区名、工事名称	
商号又は名称	
住所	
代表者名	
内容について説明できる者の氏名	
その者の電話番号	

※本ファイルを工事費内訳書として
提出する場合、左の欄も忘れずに入力
してください。

工事費内訳表

費目・工種・施工名称など				数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
			排水路復旧工事（7002）									Y0101010200	
							式						
			土工									Y0101010201	
							式						
			SP掘削 土砂 オープンカット									SA0101	
		0	省略		250		m3					施工	第0-0001号内訳表
			SP積込（ルーズ）1次 土砂 土量50,000m3未満									SA0102	
		0	省略		250		m3					施工	第0-0005号内訳表
			SP積込（ルーズ）2次 土砂 土量50,000m3未満									SA0102	
		0	省略		250		m3					施工	第0-0006号内訳表
			SP法面整形 盛土部 粘質土、砂及び砂質土、粘性土 現場制約無し 締固め無し									SA0152	
		0	省略		150		m2					施工	第0-0007号内訳表
			機械併用人力盛土 機械投入＋人力まき出し 粘質土・礫質土 振動コンパクタ〔I〕 ルーズ状態 50,000m3未満									S2501	
		0	省略		170		m3					施工	第0-0002号内訳表
			機械併用人力埋戻 機械投入 粘質土・礫質土 振動コンパクタ〔I〕 ルーズ状態 50,000m3未満									S2501	
		0	省略		24		m3					施工	第0-0008号内訳表
			人土工（盛土・埋戻） 盛土 まき出し粘性土・礫質土 振動コンパ クタ（I）									S0007	
		0	省略		5		m3					施工	第0-0003号内訳表

※本ファイルを工事費内訳書として提出する場合、左の欄も忘れずに入力してください。

頁 0 - 0008

費目・工種・施工名称など				数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
		0	SP積込（ルーズ） 土砂 土量50,000m3未満 省略						SA0102
				37	m3				施工 第0-0004号内訳表
	0	省略	ダンプトラック運搬（特殊） 4t積級ダンプ DID無、積込：B H0.8(0.6)m3 運搬距離：2.0km 以下、土砂 損耗良好						S0035
				37	m3				施工 第0-0009号内訳表
	0	省略	SP整地 残土受入れ地での処理						SA0161
				37	m3				施工 第0-0010号内訳表
			ふとんかご工						Y0101010202
					式				
	0	省略	SPふとんかご 設置 階段式 高さ50cm×幅120cm						SA0203
				38	m				施工 第0-0011号内訳表
	0	省略	木杭打設（機械） 杭径 9cm 杭長2.0m						S0125
				19	本				施工 第0-0012号内訳表
直接工事費									
共通仮設費（率分）									
共通仮設費計									

地区名、工事名称	
商号又は名称	
住所	
代表者名	
内容について説明できる者の氏名	
その者の電話番号	

※本ファイルを工事費内訳書として
提出する場合、左の欄も忘れずに入力
してください。

工事費内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
純工事費											
現場管理費（ 率分）											
現場管理費計											
間接工事費											
工事原価											
一般管理費等											
契約保証費											
一般管理費等											
工事価格											

地区名、工事名称	
商号又は名称	
住所	
代表者名	
内容について説明できる者の氏名	
その者の電話番号	

※本ファイルを工事費内訳書として
提出する場合、左の欄も忘れずに入力
してください。

工事費内訳表

費目・工種・施工名称など					数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
工事価格計														
消費税相当額計														
工事費計														

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	地区単価コード 東京単価コード
K1 t'	バックホ(クローラ型) [標準型・超低騒音型] 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m3	44.26%	円／供用日	バックホ(クローラ型) [標準型・超低騒音型] 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m3		MMJ0202090 MNT0202090
R1 t'	運転手(特殊)	36.73%	円／人	運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
Z1 t'	軽油	19.01%	円／L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価		EP001
	◎土質 =1	土砂				
	◎施工方法 =1	オープンカット				
	○押土の有無 =2	無し				
	○障害の有無 =1	無し				
	○施工数量 =3	5,000m3未満				
	■日作業量(参考) 230.000m3/日					
	【補正式】 P' = P					
	[機械補正] $\times \{ \frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} - \frac{Kr}{K1r} \}$					
	[労務補正] $+ [\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} - \frac{Rr}{R1r}] \times \frac{R1r}{R1r}$					
	[材料補正] $+ [\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} - \frac{Zr}{Z1r}] \times \frac{Z1r}{Z1r}$					
	[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$					

粘質土・礫質土 振動コンパクタ [I]
 ルーズ状態 50,000m3未満

施工 第0-0002号内訳表

m3 0 当り

10

m3 0 当り

[illegible]

盛土 まき出し粘性土・礫質土 振動コンパクタ(I)

S0007

施工内訳表

07年09月20日適用
施工 第0-0003号内訳表

頁 - 0014

10

m3 0 当り

[illegible]

施 工 内 訳 表

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価（津川①）	代 表 機 労 材 規 格（東京地区）	単価（東京地区）	地区単価コード 東京単価コード
K1t'	バックホウ[クローラ型・排対型(2014年規制)] 標準バックホウ容量山積0.8m3(平積0.6m3)	43.43%	円/供用日	バックホウ(クローラ型)[標準型] 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m3		M02056 MNT0202142
R1t'	運転手(特殊)	37.88%	円/人	運転手（特殊）		RR0114 RR9114
Z1t'	軽油	18.69%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価		EP001
	◎土質 =1 ◎作業内容 =1		土砂 土量50,000m3未満			
	■日作業量(参考) 310.000m3/日					
	【補正式】 P' = P					
	[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right\}$					
	[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$					
	[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$					
	[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$					

SP積込（ルーズ）1次

土砂
土量50,000m3未満
機械構成比：43.43%

SA0102

施 工 内 訳 表

積算地区単価適用日 07年09月20日適用 頁 -0016
施工 第0-0005号内訳表
標準単価：1 m3 0 当り
市場単価構成比：0.00%

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価（津川①）	代 表 機 労 材 規 格（東京地区）	単価（東京地区）	地区単価コード 東京単価コード
K1 t'	バックホウ[クローラ型・排対型(2014年規制)] 標準バックホウ容量山積0.8m3(平積0.6m3)	43.43%	円／供用日	バックホウ(クローラ型)[標準型] 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m3		M02056 MNT0202142
R1 t'	運転手(特殊)	37.88%	円／人	運転手（特殊）		RR0114 RR9114
Z1 t'	軽油	18.69%	円／L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価		EP001
	◎土質 =1 ◎作業内容 =1		土砂 土量50,000m3未満			
	■日作業量(参考) 310.000m3/日					
	【補正式】 P' = P					
	[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right\}$					
	[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$					
	[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$					
	[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$					

SP積込（ルーズ）2次

土砂
土量50,000m3未満
機械構成比：43.43%

SA0102

労務構成比：37.88%

材料構成比：18.69%

市場単価構成比：0.00%

標準単価：1 m3 0 当り
236.18

施 工 内 訳 表

積算地区単価適用日 07年09月20日適用
施工 第0-0006号内訳表 頁 -0017

代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価 (津 川 ①)	代 表 機 労 材 規 格 (東 京 地 区)	単 価 (東 京 地 区)	地 区 単 価 コーデ 東京単価コード
K1 t'	バックホウ[クローラ型・排対型(2014年規制)] 標準バケット容量山積0.8m3(平積0.6m3)	43.43%	円/供用日	バックホウ(クローラ型)[標準型] 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m3		M02056 MNT0202142
R1 t'	運転手(特殊)	37.88%	円/人	運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
Z1 t'	軽油	18.69%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価		EP001
	◎土質 =1 ◎作業内容 =1		土砂 土量50,000m3未満			
	■日作業量(参考) 310.000m3/日					
	【補正式】 P' = P					
	[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right\}$					
	[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$					
	[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$					
	[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$					

盛土部 ㄥ質土、砂及び砂質土、粘性土
現場制約無し 締固め無し
機械構成比： 12.42% 労務構成比： 75.20%

SA0152

施 工 内 訳 表

積算地区単価適用日 07年09月20日適用 頁 -0018
施工 第0-0007号内訳表

1 m2 0 当り
標準単価： 433.37

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	地区単価コード 東京単価コード
K1 t'	バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)	12.42%	円/日	バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.8 m 3 (平積0.6 m 3)		TLC1010007 TL091010007
R1 t'	普通作業員	33.11%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2 t'	運転手(特殊)	28.76%	円/人	運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
R3 t'	土木一般世話役	13.33%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1 t'	軽油	12.38%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価		EP001
	◎整形箇所 ○法面締固めの有無 ◎現場制約の有無	=1 =2 =2	盛土部 無し 無し			
	◎土質 ○バックホウ賃料の補正区分 ◎費用の内訳	=2 =3 =1	ㄥ質土、砂及び砂質土、粘性土 長期割引あり (保証日数以上) 全ての費用			
	■日作業量(参考) 220.000m2/日					
	【補正式】 P' = P					
	〔機械補正〕 $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right\}$					
	〔労務補正〕 $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r}$					

盛土部 1 質土、砂及び砂質土、粘性土
現場制約無し 締固め無し
機械構成比： 12.42% 労務

材料構成比： 12.38%

積算地区単価適用日
施工 第0-0007号内訳表

頁 - 0019

1	m2	0	当り
標準単価：		433.37	

[illegible]

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員		人			RR0101 1
諸雑費		%			#01
SP積込（ルーズ） 土砂 土量50,000m3未満	10.00	m3			SA0102 施工 第0-0004号内訳表
計	10	m3			
小計	1	m3			
◎施工区分 =5 ◎作業内容 =10 ○規格区分（A＝1、2、5の時） =14 ○土量換算係数（埋戻し後1.0以外の場合） =1	機械併用人力埋戻 機械投入 粘性土・礫質土 振動コンパクタ [I] ルーズ状態 50,000m3未満 ○土量換算係数（埋戻し後1.0以外の場合）				
■日作業量(参考) 310.000m3/日					

ダンプトラック運搬（特殊）

4t積級ダンプ DID無、積込：BH0.8(0.6)m3
運搬距離：2.0km 以下、土砂 損耗良好

S0035

施 工 内 訳 表

07年09月20日適用
施工 第0-0009号内訳表

頁 - 0021

10 m3 0 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級		供用日			MMJ0301002
タ代損耗費 4t積級 良好 供用日		供用日			TZU0020045
軽油	10.56	1			TZJ6702002
運転手(一般)		人			RR0115
計	10	m3			
小計	1	m3			
◎施工区分 ◎運搬距離 ◎土質区分	=1 =5 =1	DT4t積級+バックホ山積0.8(平0.6)m3 DID無 2.0km 以下 土砂 損耗良好			
■日作業量(参考) 31.250m3/日					

SP整地

残土受入れ地での処理

SA0161

施 工 内 訳 表

積算地区単価適用日 07年09月20日適用 頁 - 0022
施工 第0-0010号内訳表

機械構成比： 23.13% 労務構成比： 51.64% 材料構成比： 25.23% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 123.38 m3 0 当り

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	地区単価コード 東京単価コード
K1 t'	バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)	23.13%	円/日	バックホウ (クローラ) [標準] 山積0. 8 m 3 (平積0. 6 m 3)		TLC1010007 TL091010007
R1 t'	運転手(特殊)	51.64%	円/人	運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
Z1 t'	軽油	25.23%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価		EP001
	◎作業区分 ◎バックホウ賃料の補正区分	=1 =3	残土受入れ地での処理 長期割引あり (保証日数以上)			
	■日作業量(参考) 434.000m3/日					
	【補正式】 P' = P					
	[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right\}$					
	[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$					
	[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$					
	[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$					

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	地区単価コード 東京単価コード
K1 t'	ﾊﾞｯｸﾎﾟ(ｸﾛｰﾗ型) [標準型・超低騒音型] 排出ｶﾞｽ対策型(第3次基準値) 山積0.8m3	5.94%	円／供用日	ﾊﾞｯｸﾎﾟ(ｸﾛｰﾗ型) [標準型・超低騒音型] 排出ｶﾞｽ対策型(第3次基準値) 山積0.8m3		MMJ0202090 MNT0202090
R1 t'	普通作業員	18.05%	円／人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2 t'	特殊作業員	5.37%	円／人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R3 t'	運転手(特殊)	5.02%	円／人	運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
R4 t'	土木一般世話役	4.00%	円／人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1 t'	ﾌﾄﾝ籠 (ﾊﾈﾙ式・亜鉛ﾒｯｷ鉄線製) 網目13cm 高50cm #8 (4.0mm) 幅120cmGS-3 T3454	30.01%	円／m	ふとんかご 角形パネルタイプ GS-3 4.0×13×50×120		TY001023000 TZP90230001
Z2 t'	玉石又は割栗石 150～250mm TZJ2140002	23.50%	円／m3	詰石 割栗石 150－200mm		TY000256000 TZP92560000
Z3 t'	軽油	2.27%	円／L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価		EP001
	◎作業区分 ◎ふとんかご種別 ◎ふとんかご規格	=1 =2 =2	設置 階段式 高さ50cm×幅120cm			
	■日作業量(参考) 21.000m/日					
	【補正式】 P' = P					

設置
階段式 高さ50cm×幅120cm
機械構成比： 5.94%

SA0203

施工内訳表

積算地区単価適用日

07年09月20日適用

頁 - 0024

施工 第0-0011号内訳表

1	m 0	当り
標準単価：	15,885	

[illegible]

木杭打設（機械）

杭径 9cm 杭長2.0m

S0125

施 工 内 訳 表

07年09月20日適用
施工 第0-0012号内訳表

100

頁 - 0025

本 0 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
松杭丸太(先端加工費含む、皮むき料あり) φ 9cm－2.0m	100.000	本			TN4961
土木一般世話役		人			RR0125 1
普通作業員		人			RR0102 1
油圧ブレーカ バケット容量0.4m3 アタッチメントのみ 長期割引有		日			TLN08301 1
バックホ(クローラ) [標準] 山積0.45m3 (平積0.35m3)		日			TLC1010003 1
軽油	115.63	1			TZJ6702002 1
運転手(特殊)		人			RR0114 1
諸雑費		%			#01
計	100	本			
小計	1	本			
◎杭長・杭径区分 =1 ◎バックホウ賃料の補正区分 =3 ◎油圧ブレーカ賃料の補正区分 =3		杭径 9cm 杭長2.0m 長期割引あり (保証日数以上) 長期割引あり (保証日数以上)			
■日作業量(参考) 32.000本/日					

3850-7001 当麻 農地 材料調書

材 料 名	名 称	番 号	寸 法			単 量	員 数	全 量		単 位	摘 要
			長	巾	厚径			数量	設計数量		
土工											
掘削	機械掘削		3.50			3.50	1	3.50	4.00	m3	
盛土工			6.50			6.50	1	6.50	7.00	m3	
人力埋戻(機械投入)			0.00			0.00	1	0.00		m3	
人力盛土(畦畔)			1.70			1.70	1	1.70	2.00	m3	
積込 ルーズ	不足土		4.70			4.70	1	4.70	5.00	m3	排水路工事より流用

3850-7001 当麻農地

様式 5

測 点	摘 要	距 離		人力掘削		掘削		掘削 (ふとんかご周辺)		埋戻1 (ふとんかご前面土)		埋戻2 (ふとんかご背面土)		埋戻3		盛土1		盛土2 (畦畔盛土)		基面整正		切土 法面仕上		盛土 法面仕上	
		点 間	平 均	A	V	A	V	A	V	A	V	A	V	A	V	A	V	A	V	A	V	L	A	L	A
No 0 + 4.50		0.00	2.200			0.6	1.3									0.5	1.1	0.1	0.2						
No 0 + 8.90		4.40	4.700			0.1	0.5									0.3	1.4	0.1	0.5						
No 0 + 13.90		5.00	3.550			0.3	1.1									0.6	2.1	0.1	0.4						
No 0 + 16.00		2.10	3.000			0.2	0.6									0.2	0.6	0.1	0.3						
No 0 + 19.90		3.90	3.300				0.0									0.3	1.0	0.1	0.3						
No 0 + 22.60		2.70	2.500			0.0	0.0									0.1	0.3	0.0	0.0						
No 0 + 24.90		2.30	1.150			0.0	0.0									0.0	0.0	0.0	0.0						
計		20.40	20.40				3.5										6.5		1.7						

不足土

(6.5+1.7)-(3.5)

= 4.7 m3

(盛土1+盛土2(畦畔盛土))-(掘削)

3850-7002 当麻 水路 材料調書

[illegible]

盛土			172.40			172.40	1	172.40	170.00	m3	
埋戻			24.20			24.20	1	24.20	24.00	m3	ふとんかご背面の埋戻は設置工を含むV=8.5m ³ 1.8+22.4=24.2m ³
人力盛土(畦畔)			4.50			4.50	1	4.50	5.00	m3	
残土	場外搬出		41.70			41.70	1	41.70	37.00	m3	残土41.7m ³ から農地へ4.7m ³ 流用
											41.7-4.7=37.0

3850-7002 当麻水路(排水)

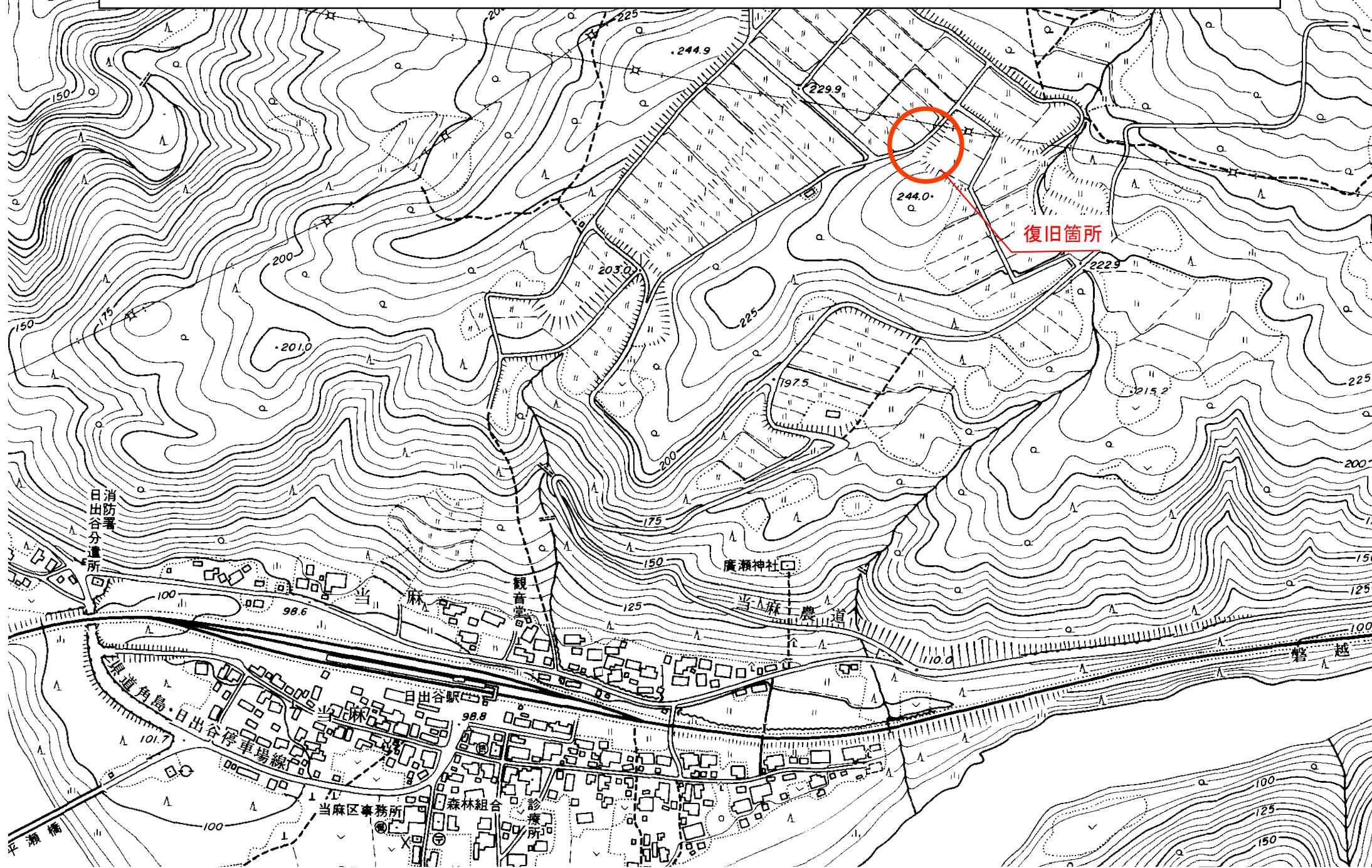
様式 5

測 点	摘 要	距 離		人力掘削		掘削		掘削 (ふとんかご周辺)		埋戻1 (ふとんかご前面土)		埋戻2 (ふとんかご背面土)		埋戻3		盛土1		盛土2 (畦畔盛土)		基面整正		切土 法面仕上		盛土 法面仕上	
		点 間	平 均	A	V	A	V	A	V	A	V	A	V	A	V	A	V	A	V	A	V	L	A	L	A
No 0 + 0.00		0.00	2.250			2.5	5.6		0.0	0.1	0.2	0.4	0.9		0.0	0.3	0.7		0.0					2.9	6.5
No 0 + 4.50		4.50	3.950			16.7	66.0	0.4	1.6	0.1	0.4	0.4	1.6	1.6	6.3	11.8	46.6	0.1	0.4					7.3	28.8
No 0 + 7.90		3.40	3.450			13.9	48.0	0.4	1.4	0.1	0.3	0.4	1.4	1.3	4.5	10.0	34.5	0.2	0.7					6.6	22.8
No 0 + 11.40		3.50	2.800			13.3	37.2	0.4	1.1	0.1	0.3	0.4	1.1	1.5	4.2	8.2	23.0	0.2	0.6					5.8	16.2
No 0 + 13.50		2.10	2.950			10.3	30.4	0.4	1.2	0.1	0.3	0.4	1.2	1.2	3.5	6.1	18.0	0.2	0.6					5.3	15.6
No 0 + 17.30		3.80	3.250			7.4	24.1	0.4	1.3	0.1	0.3	0.4	1.3	1.2	3.9	5.1	16.6	0.2	0.7					4.6	15.0
No 0 + 20.00		2.70	2.500			6.5	16.3		0.0		0.0		0.0		0.0	6.8	17.0	0.3	0.8					6.5	16.3
No 0 + 22.30		2.30	2.250			5.3	11.9		0.0		0.0		0.0		0.0	5.1	11.5	0.3	0.7					5.9	13.3
No 0 + 24.50		2.20	1.850			1.3	2.4		0.0		0.0		0.0		0.0	1.6	3.0		0.0					5.7	10.5
No 0 + 26.00		1.50	0.750			2.4	1.8		0.0		0.0		0.0		0.0	2.0	1.5		0.0					5.5	4.1
計		26.00	26.00				243.7		6.6		1.8		7.5		22.4		172.4		4.5						149.1

残土 (243.7+7.6)-(2.1+8.5+24.9+165.4+4.5) = 41.7 m3

(掘削+掘削(ふとんかご周辺))-(埋戻1+埋戻2+埋戻3+盛土1+盛土2)

R07農災第 7001号・7002号 当麻農地・排水路災害復旧工事 位置図



当麻 復旧計画図（その1）

平 面 図

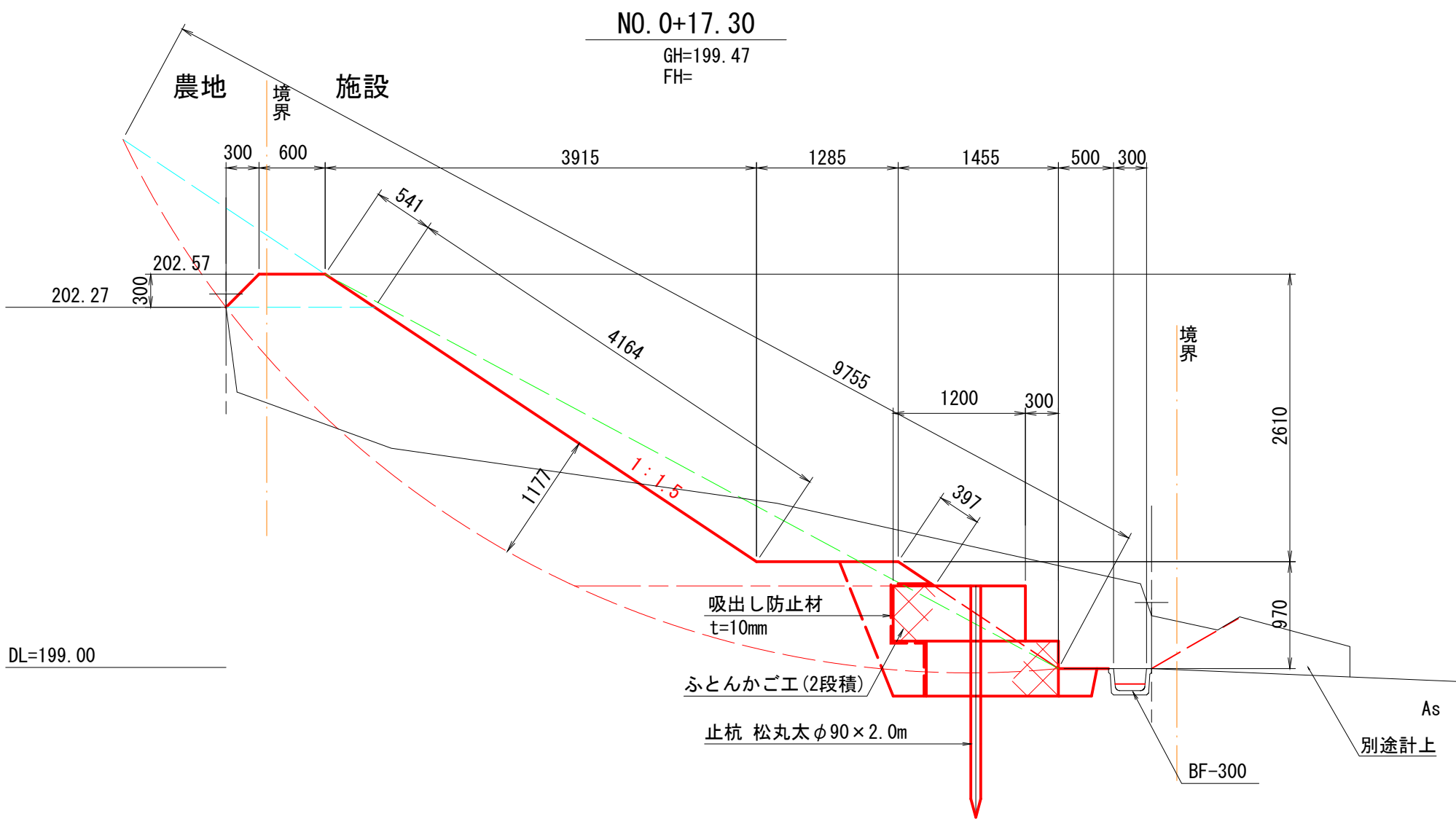
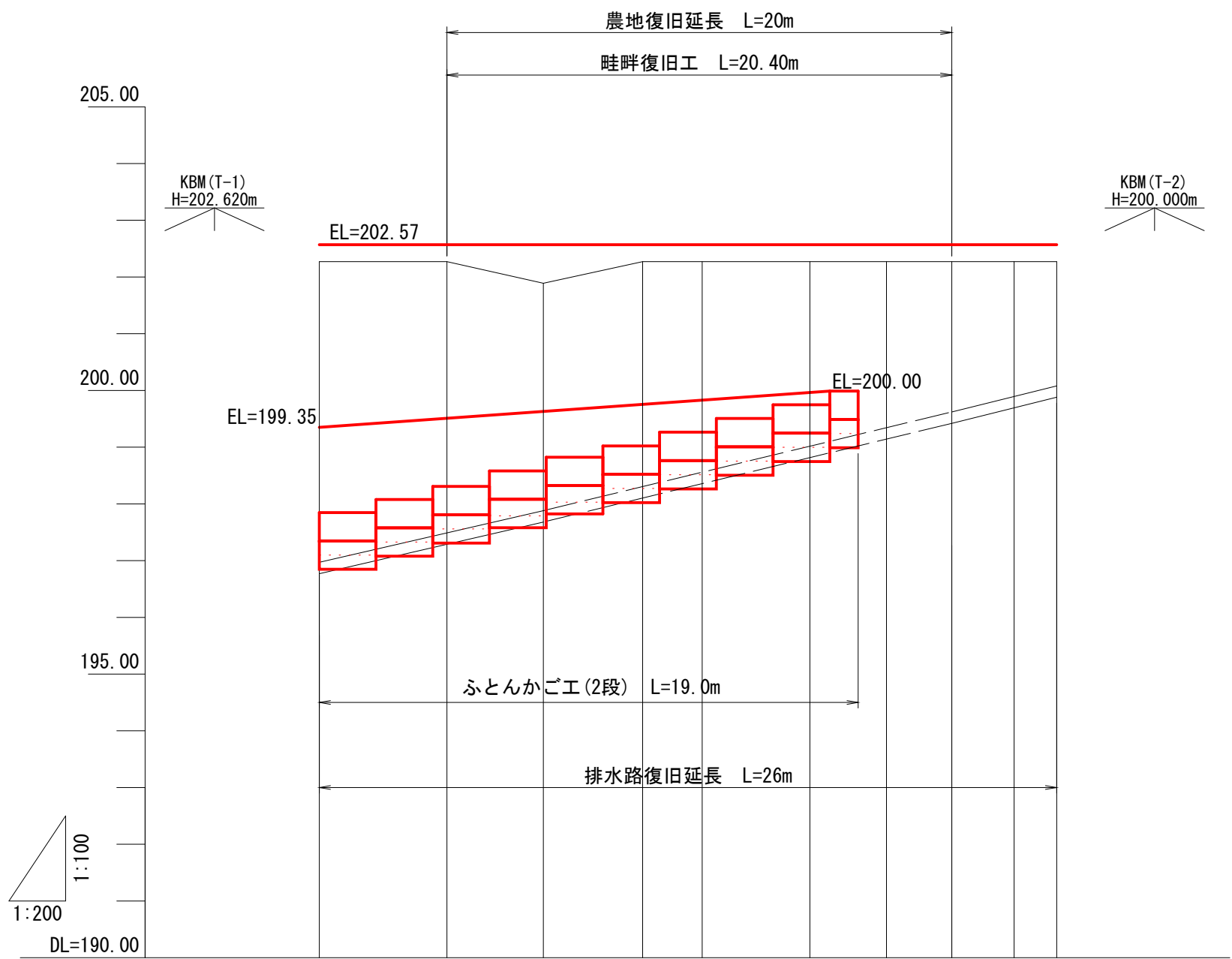
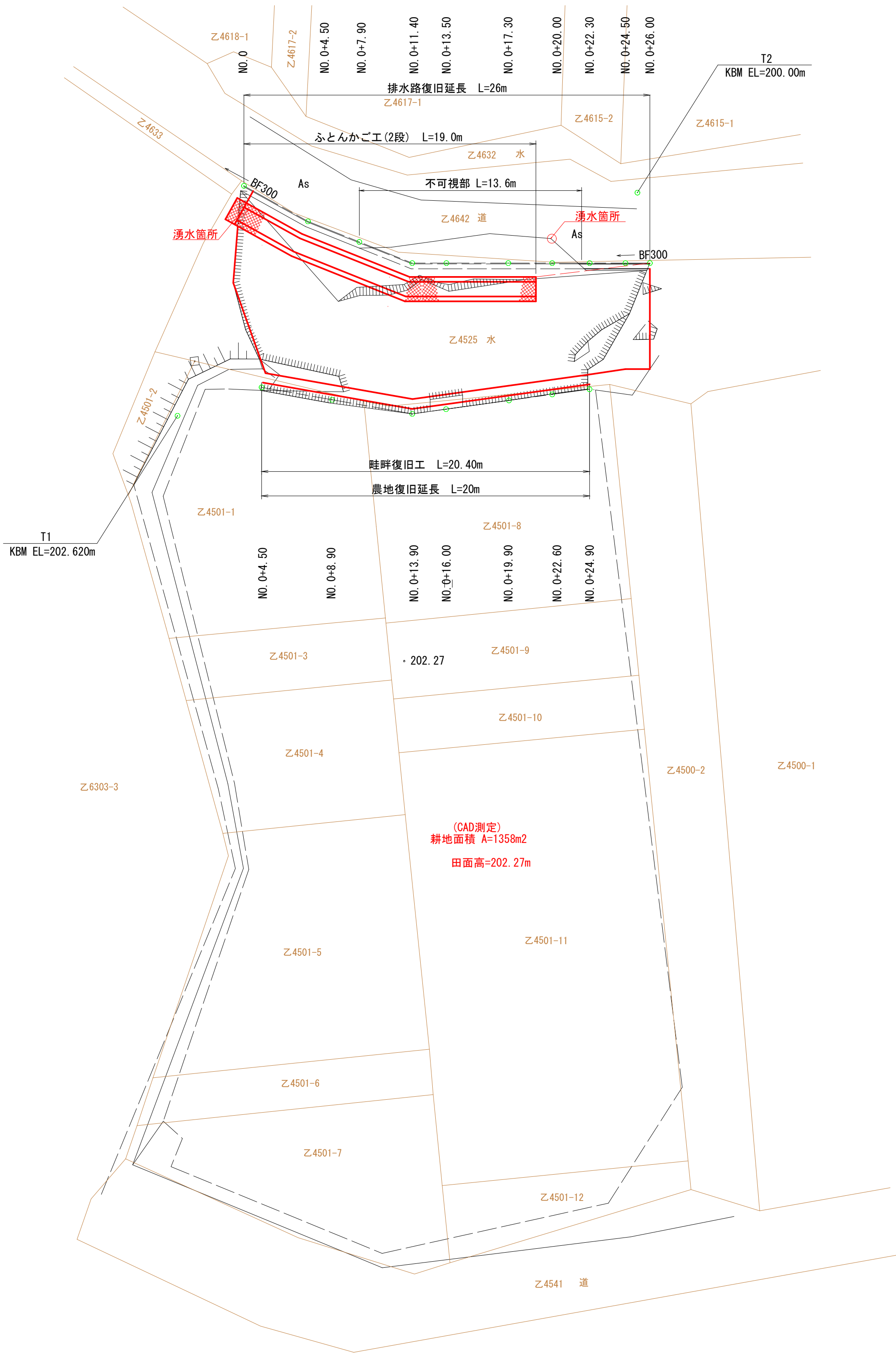
S=1:200

縦 断 面 図

V=1:100
H=1:200

標 準 断 面 図

S=1:50

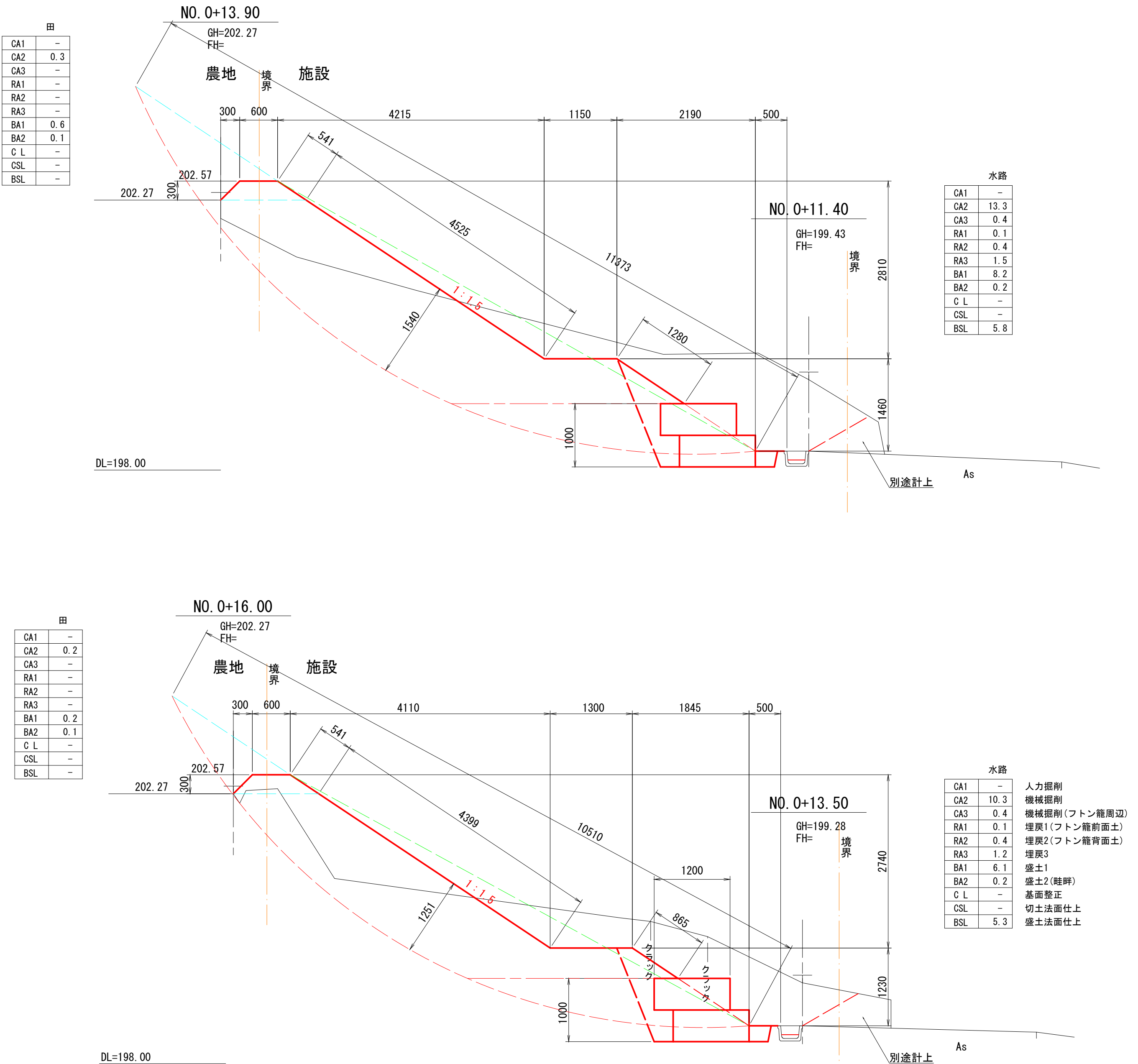
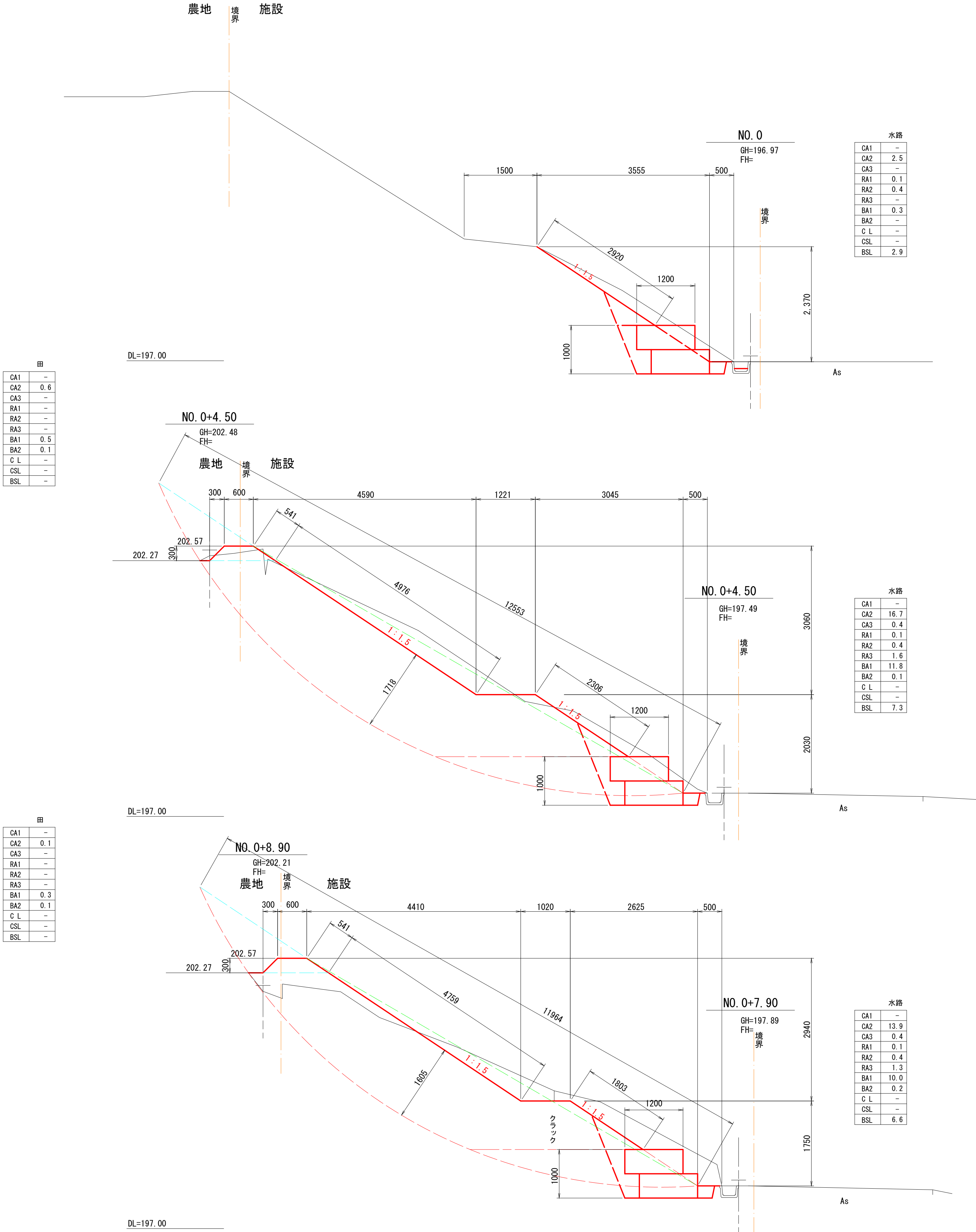


測 点	距 離	現 況	計 画	
			水 勾	路 端
NO. 0	0.00	196.97	196.97	196.97
+4.50	4.50	197.49	197.49	197.49
+7.90 (+8.90)	3.40	197.88	197.88	197.88
+11.40 (+13.90)	3.50	198.30	198.30	198.30
+13.50 (+16.00)	2.10	198.56	198.56	198.56
+17.30 (+19.90)	3.80	199.02	199.02	199.02
+20.00 (+22.60)	2.70	199.34	199.34	199.34
+22.30 (+24.90)	2.30	199.63	199.63	199.63
+24.50	2.20	199.88	199.88	199.88
+26.00	1.50	200.08	200.08	200.08

()内の測点は農地(田)の測点

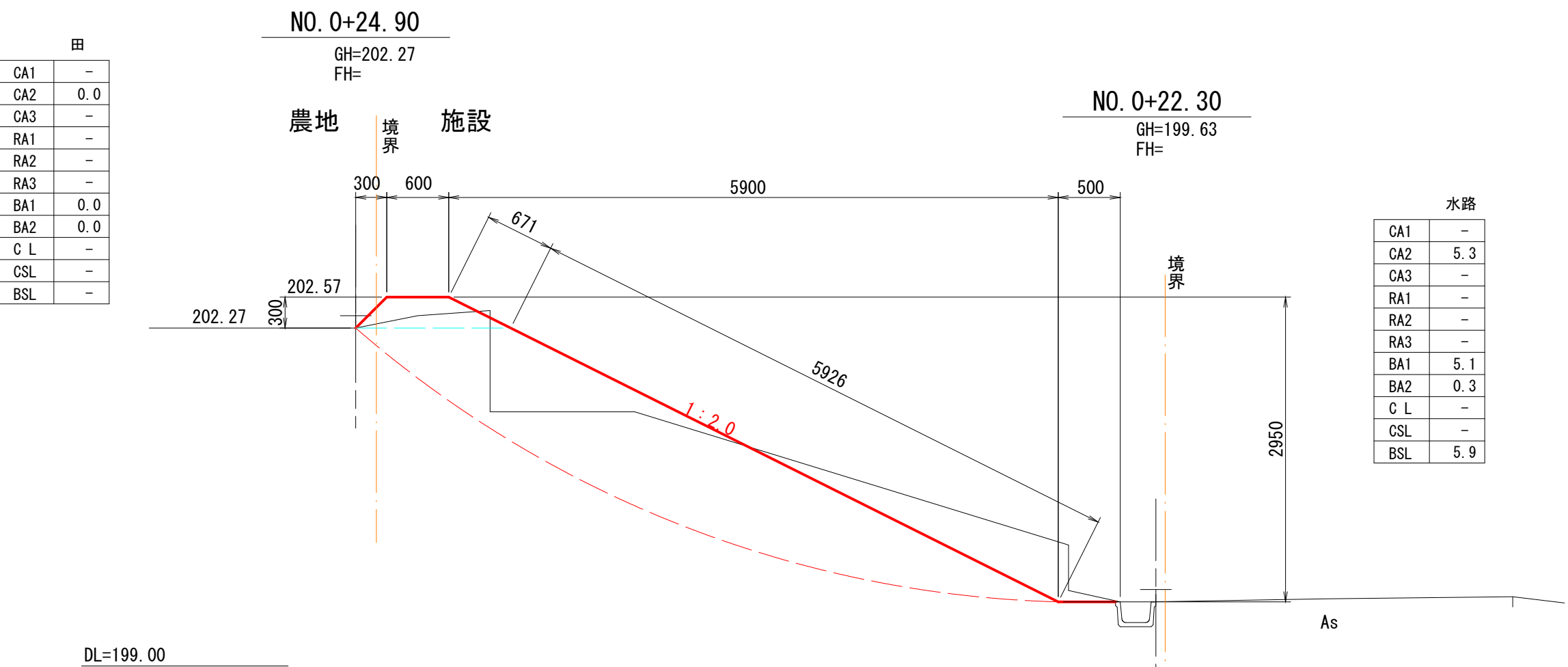
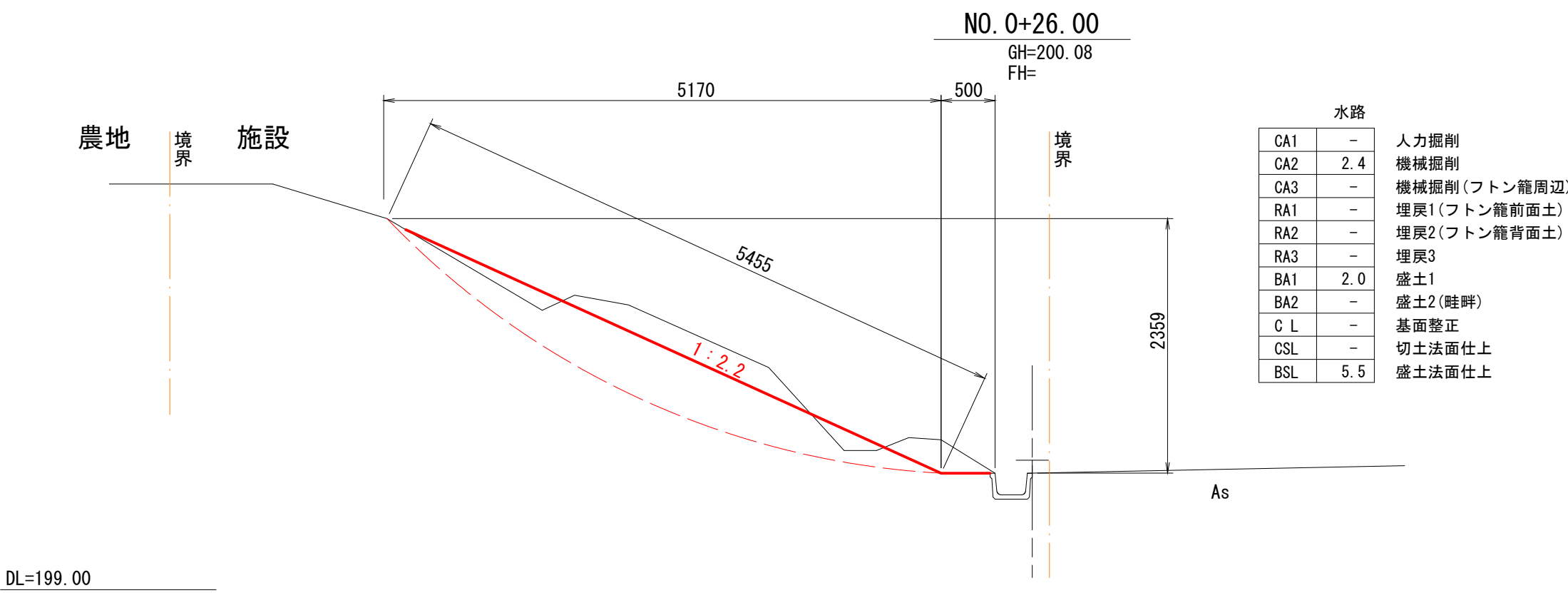
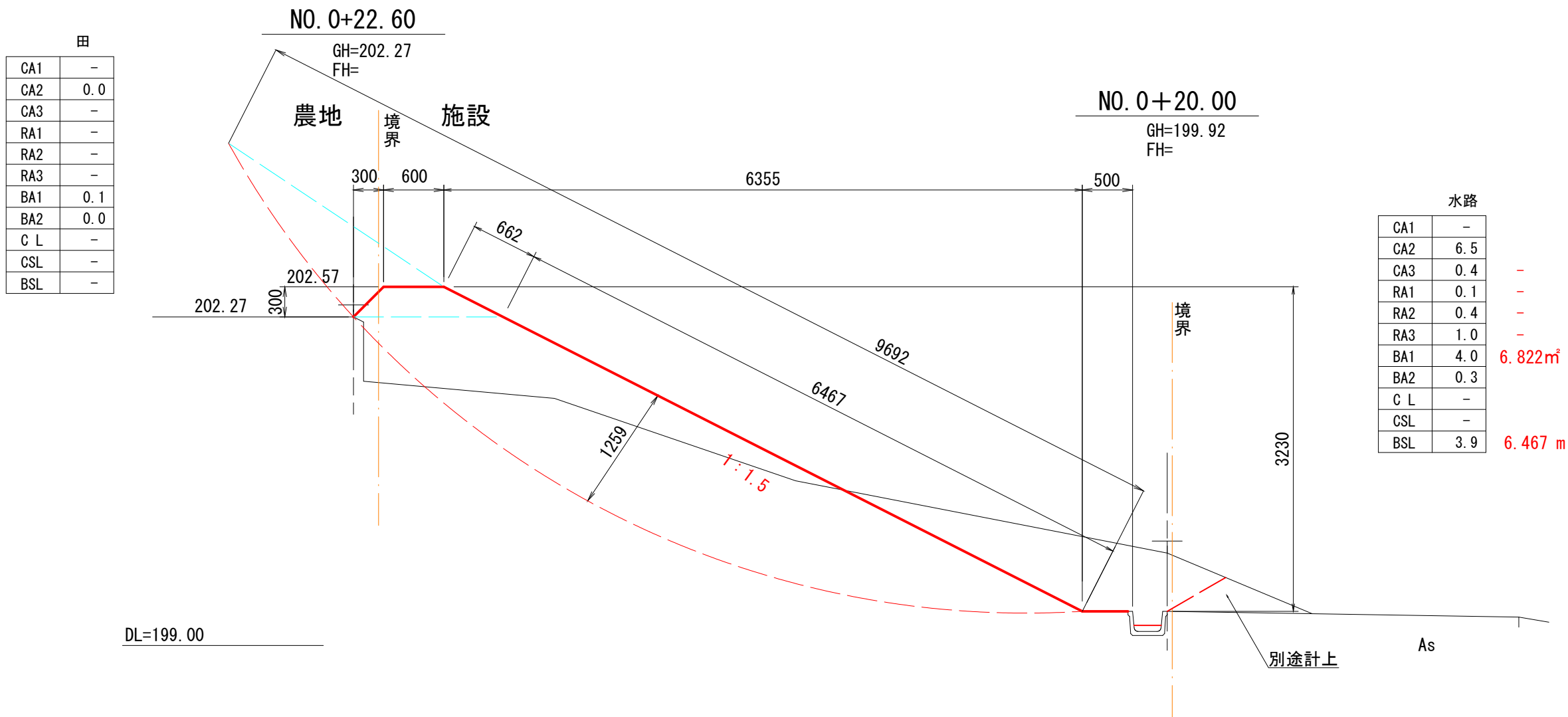
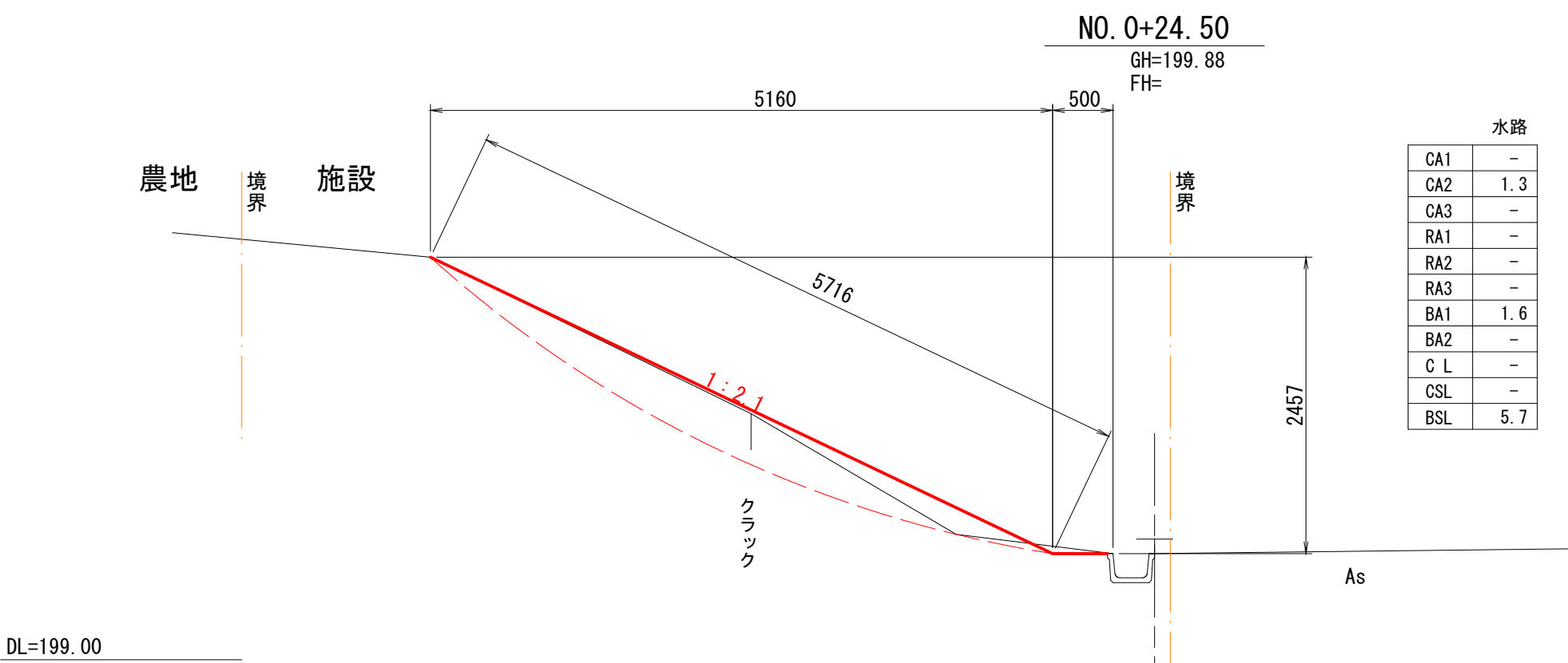
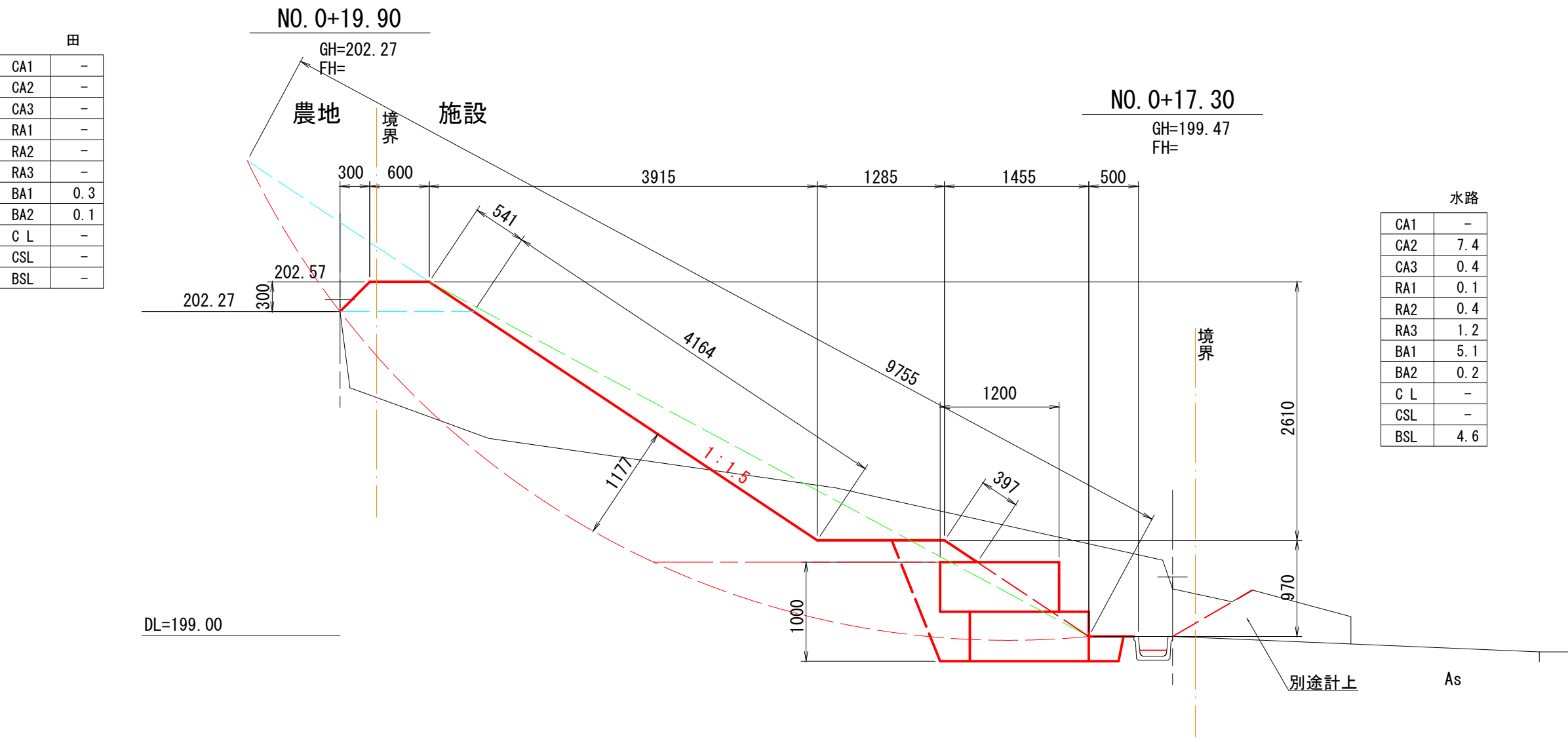
測 量 者			設 計 者	
審 査 者	所 長	課 長	課 員	
事 業 名			地 区 名	年 度
災 害 復 旧 事 業			当 麻	7
図 面 名 称	当 麻 復 旧 計 画 図 (そ の 1)		図 面 番 号	7001 7002 3850
	縮 尺 図 示			
計 画 全 計 年 実 請 負 変 更 1 変 更 2 出 来 型				

当麻 復旧計画図（その2）



測 量 者		設 計 者	
審 査 者	所 長	課 長	課 員
事 業 名		地 区 名	年 度
災 害 復 旧 事 業		当 麻	7
図 面 名 称	当 麻 復 旧 計 画 図 (そ の 2)		図 面 番 号
	縮 尺 S=1:50		7001 7002 3850
計 画		全 計	年 実 請 負 変 更 1 変 更 2 出 来 型

当麻 復旧計画図（その3）

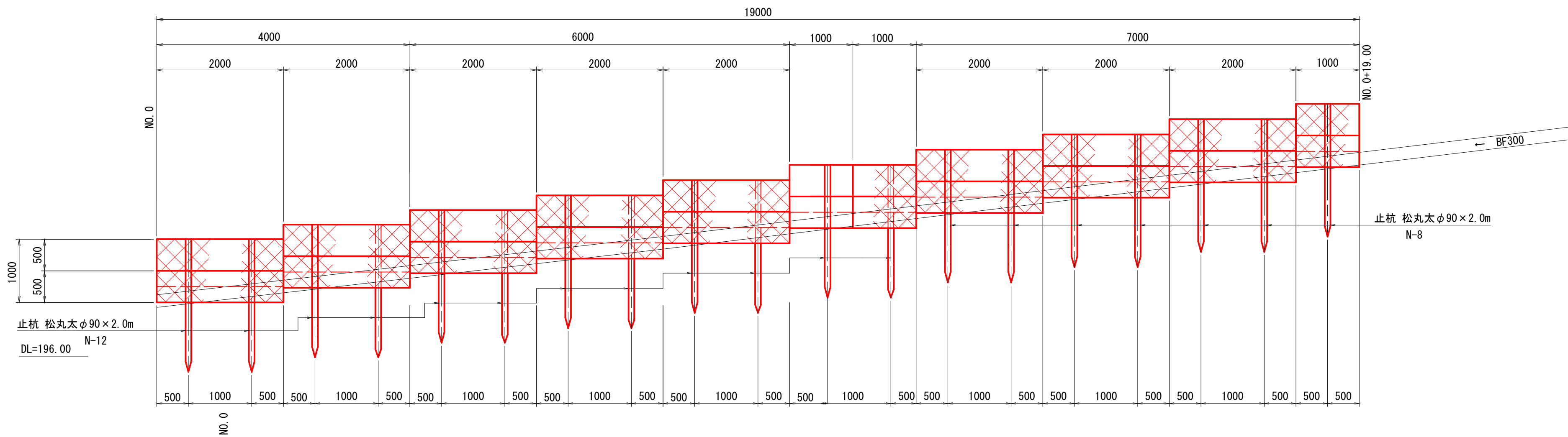


測 量 者			設 計 者	
審 査 者	所 長	課 長	課 員	
事 業 名			地 区 名	年 度
災 害 復 旧 事 業			当 麻	7
図 面 名 称	当 麻 復 旧 計 画 図（その3） 縮 尺 S=1:50		図 面 番 号	7001 7002 3850
	計 画 全 計 年 実 請 負 変 更 1 変 更 2 出 来 型			

当麻 復旧計画図（その4）

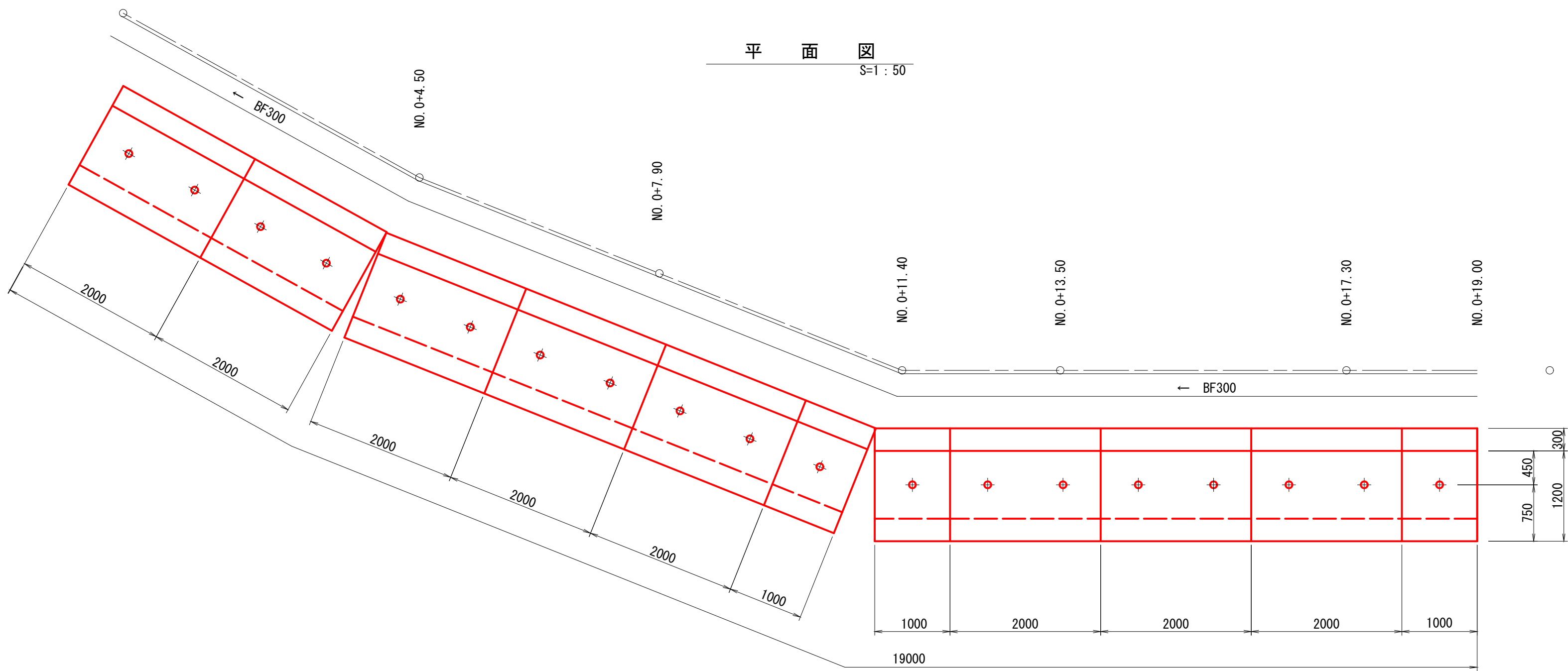
正面図

S=1 : 50



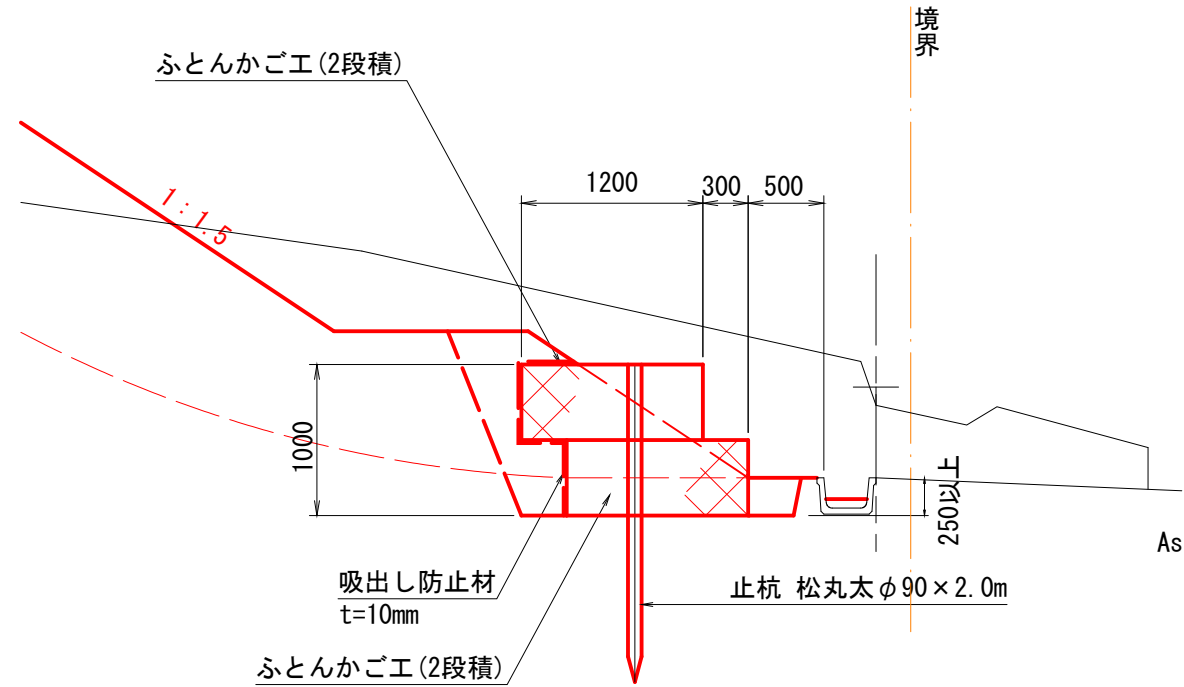
平面図

S=1 : 50



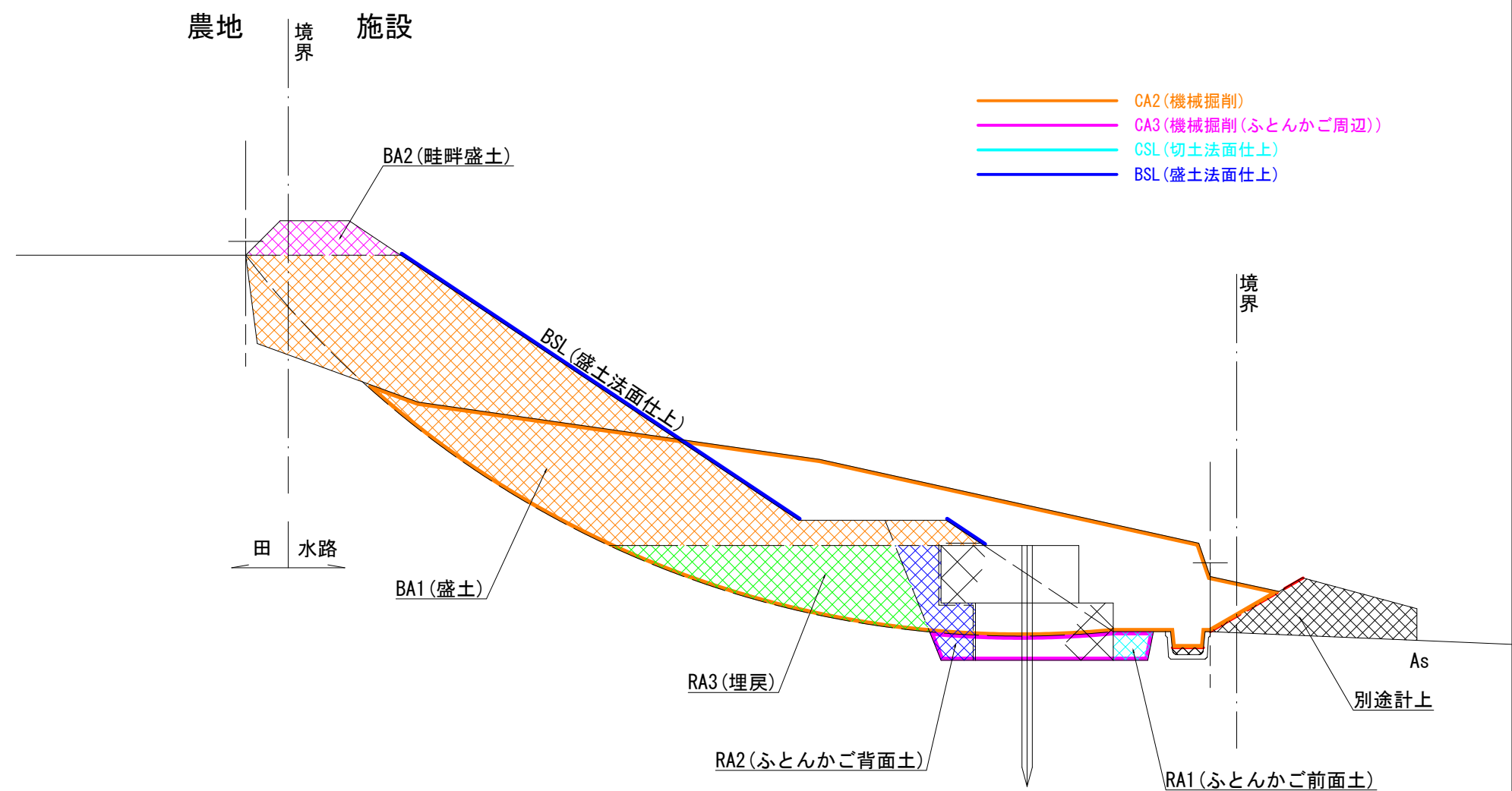
断面図

(ふとんかご2段) S=1 : 50



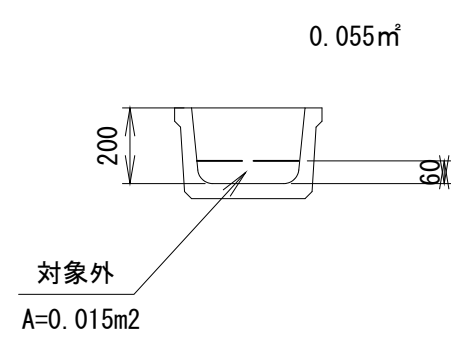
土工区分図

S=1 : 50



土砂排除

S=1 : 20



測 量 者		設 計 者	
審 査 者	所 長	課 長	課 員
事 業 名		地 区 名	年度
災 害 復 旧 事 業		当麻	7
図面名称	当麻 復旧計画図（その4） 縮尺 図示		図面番号 7001 7002 3850
	計画 全計 年実 請負 変更1 変更2 出来型		